

株式会社アリギス - 概要

製造業のイメージを変える、新ブランドとプロダクトの開発

【会社概要】

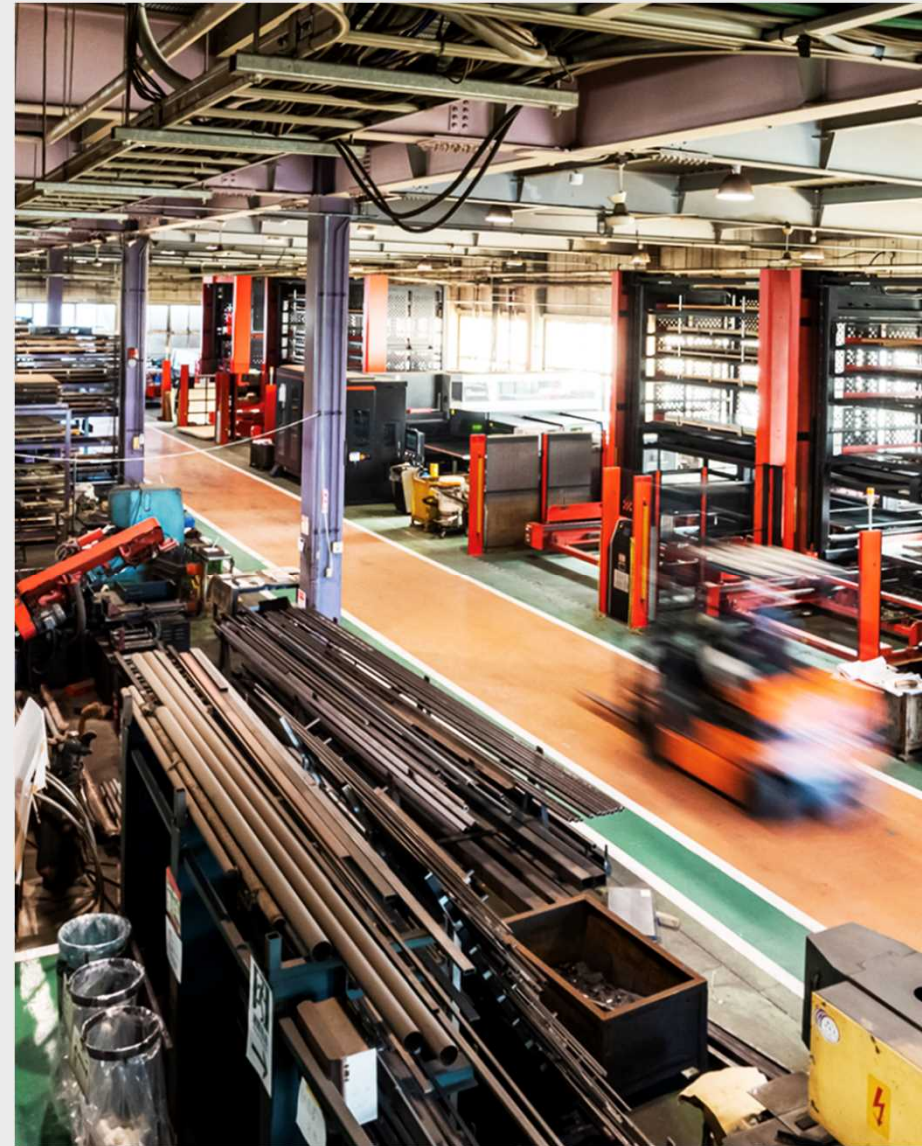
群馬県前橋市の株式会社アリギスは精密板金加工のプロフェッショナル。NCT、曲げ、溶接、塗装までの一貫製造を得意としております。試作品や小ロット生産、短納期のご依頼にも対応出来る体制を整えており、30,000種を越える品種を取り扱っております。

【現状・課題】

- ・ BtoBの受注体制の為、プライスリーダーになれない
- ・ きつい・汚いなどの良くないイメージの為、若者の雇用が難しい
- ・ 定年(60歳以降)の方の雇用と技術の継承

【変革の方針】

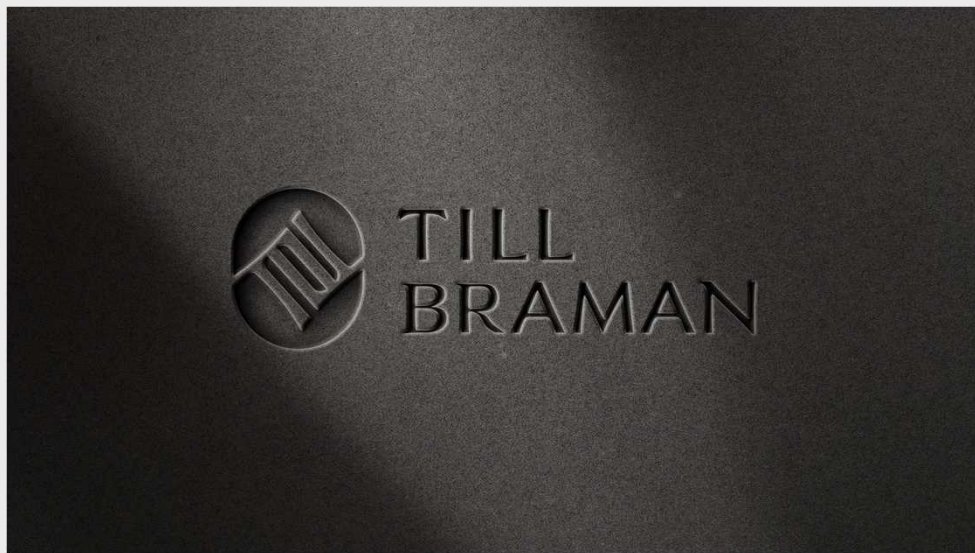
- ・ 板金加工の価値や、アリギスの理念である”仕事も遊びも全力で楽しむこと”を社会に広げて、共感を生み出していくブランド・プロダクトを構想。
- ・ 受発注の形ではない、“遊びのこだわりを持つ大人”との共創により、新たなプロダクトを生み出していく。
- ・ 開発にあたって、定年の方の活躍、若手への技術継承を行う。



こだわりを持つ大人の想いをカタチにした、魚の鮮度を完璧に保つ積層トレー



画像は試作品



「アリギス」はアリとキリギリスに由来し、働くこと、遊ぶことそれぞれを全力で行うことを大切にしており、社屋にはフットサルコートなど遊びのための場所も存在しています。

”遊びに対するこだわりを持つ大人の想い”を、アリギスの持つ技術力でカタチにしていくことで、板金加工の価値とアリギスの理念である”仕事も遊びも全力で楽しむこと”を広げ、共感を生み出していく。そのために、アリギスはクリエイティブパートナーと共に、新ブランド「TILL BRAMAN（ティルブラーマン）」を立ち上げました。

本事業では、「TILL BRAMAN」を通じた共感を広めていくべく、遊びに対するこだわりを持つ、アリギス社長の知り合いの印刷会社社長と共に、ファーストプロダクトとして「どんなクーラーボックスにもピッタリフィット、魚の鮮度を完璧に保つ積層トレー」を開発し、知財戦略の支援を行いました。

このティルブラーマンの制作を担うチームは、60歳以上の一定の評価を得たマイスターと若手が作成に関与することで、技術の伝承を行なっていくことを目指します。

今後は製品をクラウドファンディングや展示会への出品に向け現在準備を進めていきます。

株式会社アリギス - 価値を伝える取り組み



【価値を伝える取り組み】

今回のブランドのお披露目として、会社の社員やクライアント・関係者に向けて、行なっているイベント「numero fes」にて「TILL BRAMAN」の取り組みの紹介やTシャツの販売を行なった。（積層トレーは特許申請前のため紹介せず。）

まずはクライアントへ、アリギスのモノづくりに対する想いや取り組みの姿勢を共有することで、反応の調査及び、これからの仕事をする際のアリギスとしての姿勢を示すきっかけとした。また社員に向けても、取り組みを伝え、アリギスのものづくりに対する姿勢を再度認識してもらうきっかけとした。

【クリエイティブパートナー】

大野絢子/オオノアヤコ（プロデューサー・ブランドディレクション）

都内広告代理店・映像制作会社でデザイナー、ディレクター、プロデューサー経験を経て独立。現在は東海・関東圏を中心にブランディング事業を展開。新しいプロダクト開発、イベント企画、営業計画などを実施しています。魅力的な技術やプロダクトを持つ企業様とどう魅力を伝えていくか、日々一緒に奮闘しています。

佐藤萌香（ブランドディレクション・デザイン）

複数の制作会社でベンチャー～大手企業のデザイン経験を積んだ後独立。創業メンバーとして、感動体験予約プラットフォーム「Otonami」、「Wabunka」の立ち上げから運営。ものづくりの会社を中心に依頼者とワンチームで、ブランディング・デザインに取り組む。